

平成27年度 中日本高速道路株式会社 事業評価監視委員会 議事要旨

1. 日時：平成27年12月11日（金） 13：00～15：00
2. 場所：中日本高速道路株式会社 8F会議室
3. 出席委員：林委員長、山内委員長代理、伊藤委員、奥村委員、水尾委員
4. 議事要旨

再評価（原案）の審議

○東海北陸自動車道（白鳥～飛騨清見）の再評価（原案）を説明の上審議し、対応方針については原案（事業継続）のとおり了承された。

○主な意見

- ・中京圏と北陸圏を結ぶルートとして、特に観光面への寄与が大きいと考える。飛騨清見以北の区間の早期4車線化が望まれる。
- ・観光については、主に高山市を例に挙げているが、中部や北陸地方における観光の盛り上がり方等を示すと、なおよいのではないか。
- ・将来的にどのような人が利用するか、どのような需要があるか、「将来的な便益」についても勉強しながら示していけるとよい。

事後評価（案）の審議

○近畿自動車道名古屋亀山線（名古屋南JCT～上社JCT）の事後評価（案）を説明の上審議し、対応方針については案（今後事後評価の必要なし）のとおり了承された。

○主な意見

- ・教科書どおりのバイパス機能を発揮している結果となっている。
- ・構造や材料の工夫により遮音壁の性能が上がっていると感じているが、道路建設による負の面が改善されている例として示せるとよいのではないか。

以上